

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 ミヤコ株式会社

コード番号 3424 URL <http://www.miyako-inc.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 東田 勝

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 山内 一宏

TEL 06-6352-6931

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日

平成26年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,289	△8.2	120	△36.8	135	△35.2	87	△32.4
26年3月期第2四半期	2,494	△3.8	189	4.6	208	5.1	128	5.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	29.60	—
26年3月期第2四半期	43.76	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第2四半期	4,430		3,168		71.5	1,077.29
26年3月期	4,761		3,111		65.4	1,058.06

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,168百万円 26年3月期 3,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△7.6	410	△24.9	450	△22.3	290	△15.8	98.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成26年11月7日)公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	4,587,836 株	26年3月期	4,587,836 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,646,964 株	26年3月期	1,646,964 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	2,940,872 株	26年3月期2Q	2,940,872 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における住宅・非住宅向けの管工機材業界におきましては、消費税増税後の影響で、新設住宅・リフォーム市場ともに前年同期を下回るなど低調に推移いたしました。また、円安傾向の継続による原材料価格の高騰や同業他社間の価格競争の激化などにより厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社では、新製品の開発をはじめとした自社ブランド製品の充実とともに、商品情報発信力の強化や効率を重視した営業活動、物流サービスの向上などに積極的に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は22億8千9百万円（前年同四半期比8.2%減）となりました。利益面では、営業利益1億2千万円（前年同四半期比36.8%減）、経常利益1億3千5百万円（前年同四半期比35.2%減）、四半期純利益8千7百万円（前年同四半期比32.4%減）で減収、減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産の残高は、前事業年度末に比べて3億3千8百万円減少し、35億2千2百万円となりました。

これは主に、売上債権が4億1千5百万円減少したことによるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べて7百万円増加し、9億8百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の時価が上昇したことによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて3億3千万円減少し、44億3千万円となりました。

(負債)

流動負債の残高は、前事業年度末に比べて3億7千5百万円減少し、11億9千万円となりました。

これは主に、仕入債務が2億9千万円減少したことや未払法人税等が1億2百万円減少したことによるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末に比べて1千2百万円減少し、7千1百万円となりました。

これは主に、役員退職慰労金を支給したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて3億8千7百万円減少し、12億6千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて5千6百万円増加し、31億6千8百万円となりました。

これは主に、配当金の支払いによる減少はあったものの、四半期純利益8千7百万円を計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、12億3千8百万円となり、前事業年度に比べ9千6百万円の増加となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は1億7千3百万円となりました。

これは主に、仕入債務の減少や法人税等の支払額など支出要因があったものの、税引前四半期純利益を1億3千5百万円計上したことや、売上債権の減少等で資金の増加があったことによるものであります。

前年同四半期での対比では、営業活動によるキャッシュ・フローは4千4百万円減少いたしました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は5百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

前年同四半期での対比では、投資活動によるキャッシュ・フローは1百万円増加いたしました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は7千2百万円となりました。

これは主に、有利子負債の返済や配当金の支払いによるものであります。

前年同四半期での対比では、財務活動によるキャッシュ・フローは7千8百万円増加いたしました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当初想定よりも厳しさを増す事業環境が続いていることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年11月7日）公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,142,124	1,238,189
受取手形及び売掛金	1,924,256	1,509,221
商品及び製品	732,224	710,302
貯蔵品	4,504	11,316
その他	58,229	53,526
貸倒引当金	△1,000	△500
流動資産合計	3,860,338	3,522,057
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	55,915	54,074
土地	343,294	343,294
その他(純額)	13,208	12,747
有形固定資産合計	412,419	410,116
無形固定資産	34,278	30,281
投資その他の資産		
投資有価証券	181,097	202,232
繰延税金資産	88,350	80,828
その他	186,487	186,585
貸倒引当金	△1,813	△1,863
投資その他の資産合計	454,122	467,782
固定資産合計	900,820	908,181
資産合計	4,761,158	4,430,238

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,052,846	762,371
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	28,520	—
未払法人税等	152,773	49,777
賞与引当金	45,000	45,000
その他	86,700	133,518
流動負債合計	1,565,841	1,190,667
固定負債		
役員退職慰労引当金	77,428	65,133
その他	6,270	6,270
固定負債合計	83,698	71,403
負債合計	1,649,539	1,262,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,952	564,952
資本剰余金	119,774	119,774
利益剰余金	4,348,751	4,391,687
自己株式	△1,966,271	△1,966,271
株主資本合計	3,067,206	3,110,141
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,412	58,025
評価・換算差額等合計	44,412	58,025
純資産合計	3,111,618	3,168,167
負債純資産合計	4,761,158	4,430,238

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,494,267	2,289,892
売上原価	1,699,783	1,547,694
売上総利益	794,484	742,198
販売費及び一般管理費	604,716	622,183
営業利益	189,767	120,014
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2,745	2,851
仕入割引	22,065	20,202
その他	5,398	3,746
営業外収益合計	30,210	26,800
営業外費用		
支払利息	1,879	538
売上割引	9,780	9,420
その他	12	1,806
営業外費用合計	11,672	11,765
経常利益	208,305	135,048
税引前四半期純利益	208,305	135,048
法人税等	79,600	48,000
四半期純利益	128,705	87,048

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	208,305	135,048
減価償却費	11,935	8,302
長期前払費用償却額	99	40
賞与引当金の増減額(△は減少)	△700	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,785	△12,295
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△200	△449
受取利息及び受取配当金	△2,745	△2,851
支払利息	1,879	538
売上債権の増減額(△は増加)	294,187	415,034
たな卸資産の増減額(△は増加)	67,120	15,109
仕入債務の増減額(△は減少)	△284,128	△291,015
その他	△7,398	53,253
小計	291,139	320,716
利息及び配当金の受取額	2,745	2,851
利息の支払額	△1,879	△538
法人税等の支払額	△73,758	△149,070
営業活動によるキャッシュ・フロー	218,246	173,959
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,400	△3,389
その他	△2,858	△1,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,258	△5,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△107,148	△28,520
配当金の支払額	△44,018	△44,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,166	△72,579
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,822	96,065
現金及び現金同等物の期首残高	1,123,787	1,142,124
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,183,609	1,238,189

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。